

# ソレイユとお正月

トマトと的

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

まったくお正月を過ごすお話

# 目次

ソレイユとお正月

1



## ソレイユとお正月

いちご「明けましておめでどう、あおいー」

あおい「明けましておめでどうございます、いちご」

いちご「今年もよろしくね！」ギユツ

あおい「よろしくね、いちご」ギユツ

あおい（穏やかじゃない中の穏やかじゃない……）

いちご「今日はオフだし、蘭も誘って初詣にいこつかー」

あおい「ふふーん、そう言うと思って蘭にはもう連絡してあるよ」

いちご「さっすがあおい！よし、じゃあ着物着ていこうよ！」

あおい「いいねー、でも着物ってこの部屋に無いよね？」

いちご「ふふーん、私に任せて！」

——いちご実家 なんでも弁当——

りんご「はい、これで大丈夫よ」

いちご「わーい、ありがとうございます！お母さん！」

蘭「すみません、わざわざ着付けしてもらって」

りんご「いいのよー、ふふ、3人の晴れ着姿が見られて嬉しいわ」

蘭「ありがとうございます」

あおい（あわわわわいちごの晴れ着姿穏やかじゃない…!）

いちご「あおいー、おーい、あおいー？」フリフリ

あおい（ああ…お正月、晴れ着…ありがとうございます神様…）

いちご「あおいー」ギョツ

あおい「ななななな、何かないいちご」

蘭「落ち着け」

あおい「はっ…」

いちご「大丈夫？」

あおい「ごめんね、大丈夫大丈夫」

いちご「そう？大丈夫ならいいけど」

蘭「はあ、分かりやすいのに…にぶにぶだなあ」

いちご「？」

蘭「なんでもない、とりあえず神社行くぞ」

いちご「おー！」

あおい「おー」

蘭「で、写真は撮らなくていいのか？」

あおい「はっ…舞い上がり過ぎて忘れてた…」

蘭「やれやれ」

りんご「楽しそうねー」

—— 神社 境内 ——

いちご「わー、人がいっぱい！」

蘭「そりや正月だからな」

いちご「ねえねえ、何食べる？私りんごあめとか食べたい！」

蘭「食べ物に行くあたり、いちごらしいよ」

あおい「ふふ、そうだね。いちごー、先に神様に挨拶してからにするよー」

いちご「はーい！」

いちご「よーし、ご挨拶もしたしなにか食べよう、私お腹空いた」

あおい「そうだねー、何が食べたい？」

いちご「りんごあめ！」

蘭「全く、いちごと一緒だと初詣なのか縁日なのか分からなくなるな」

あおい「まあ、いちごだしね」

蘭「ま、それもそうか」

いちご「もぐもぐ」

蘭「つてはやつ」

あおい「ふふっ」

いちご「ふー、食べた食べた！」

あおい「ねえ、おみくじ引こうよ」

いちご「おー！」

蘭「あおいは恋みくじの方がいいんじゃないか？」

あおい「なっ…ななななな」

蘭「分かりやすすぎ、普通におみくじ引くぞ」

あおい「うっ、うん」

いちご「みんな引いた？よし、それじゃ」



あおい「いつせーの」

蘭「せつ」

いちご「やった！大吉！」

あおい「私も！」

蘭「私もだ、なんか3人一緒だと嬉しくなるな」

いちご「そうだね！ソレイユの絆って感じ！」

蘭「どういう事だよソレ」

いちご「えへへー」

あおい（恋愛、想い続ければ叶う…叶う…っ！）

いちご「あおいー、書いてあるのを見せてー」ギョツ

あおい「あわわわわ」

いちご「おー、嬉しいこといっぱい書いてあるね！」

あおい「う、うん！」

いちご「蘭はー？」

蘭「いちごとあんまり変わらないぞ」

いちご「えー？あ、ほんとだ！」

あおい（穏やかじゃない穏やかじゃない穏やかじゃない穏やかじゃない）

蘭「やれやれ」

いちご「これからどうするー？」

蘭「そうだなー、あおいは何かあるか？」

あおい「んー、いちごと蘭がいるならどんなことでもいいよ」

いちご「あおいー！」

あおい「はわわわ」

蘭「やれやれ、福袋でも見に行くか？」

いちご「いいね！行こう！」

蘭「あおいもそれでいいよな？」

あおい「う、うん、大丈夫」

いちご「よーし、それじゃしゅっぱーっ！」

蘭「あおい、ホントに好きなんだな」

あおい「えっ、あっ」

蘭「まあまあ、私に任せろ」

あおい「蘭……！」

いちご「おーい、置いてくよー！」

蘭「今いくよー！」

あおい「待って、いちごー！」

さくら「この後、ソレイユの3人はあおい様が真っ赤になりつつも楽しく過ごしたそうですね、楽しそうで何よりですね」